



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 リバーエレテック株式会社  
コード番号 6666 URL <http://www.river-ele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾 富士男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 大柴 公基

TEL 0551-22-1211

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,582	△18.2	△194	—	△181	—	△191	—
28年3月期第3四半期	4,382	29.6	109	—	121	—	112	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △349百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△26.02	—
28年3月期第3四半期	15.21	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
29年3月期第3四半期	6,817		2,067		30.3	280.45		
28年3月期	7,139		2,427		34.0	329.32		

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 2,067百万円 28年3月期 2,427百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,923	△13.8	△296	—	△280	—	△292	—	△39.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	7,492,652 株	28年3月期	7,492,652 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	121,302 株	28年3月期	121,302 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	7,371,350 株	28年3月期3Q	7,371,350 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国をはじめとする新興国の景気減速懸念や英国のEU離脱問題、米国の新政権発足に起因する先行き不透明感が増しており、依然として不安定な状況で推移しました。また、わが国経済におきましては、設備投資は踊り場局面にあるものの、企業収益や雇用環境等は緩やかな回復傾向を見せております。

一方、当社グループの属する電子部品業界は、中国スマートフォン市場が好調に推移しておりますが、販売価格競争の激化など、厳しい事業環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「成長市場における事業拡大」「既存顧客内のシェア拡大並びに新規取引先の獲得」「マーケティング力の強化」を重点戦略として営業活動に取り組むとともに、新たな市場ニーズに即した新製品開発や設備投資を行うなどの施策を行ってきました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、水晶製品事業におけるスマートフォン向けの受注の伸び悩みや円高による為替換算の影響を受けたことなどから、売上高は前年同期比18.2%減の3,582,837千円となりました。利益面では、材料費や固定費の削減などに取り組んだものの、減収による影響を補えなかったことから、営業損失は194,906千円（前年同期は109,470千円の営業利益）、経常損失は181,156千円（前年同期は121,432千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は191,830千円（前年同期は112,123千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(水晶製品事業)

	前第3四半期連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	前年同期比
売上高	4,299,621千円	3,552,359千円	△17.4%
経常利益又は経常損失(△)	119,572千円	△185,404千円	—

水晶製品事業は、スマートフォン市場において中国メーカー向け需要は好調でありましたが、ハイエンドモデル向けの受注減少や販売価格の下落等により、売上高は3,552,359千円（前年同期比17.4%減）となりました。損益面につきましてもコスト削減に努めたものの、減収による影響を補えず、経常損失は185,404千円（前年同期は119,572千円の経常利益）となりました。

(その他の電子部品事業)

	前第3四半期連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	前年同期比
売上高	82,635千円	30,477千円	△63.1%
経常利益	1,859千円	4,247千円	128.4%

その他の電子部品事業は、無線通信向けの需要が一巡した影響から、売上高は30,477千円（前年同期比63.1%減）となりました。利益面では、諸経費の抑制に努めたことにより4,247千円の経常利益（前年同期比128.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の減少196,555千円、受取手形及び売掛金の増加88,767千円、原材料及び貯蔵品の減少74,367千円、機械装置及び運搬具139,218千円の減少等により、前連結会計年度末から321,847千円減少し、6,817,783千円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金の減少35,434千円、短期借入金の増加329,612千円、設備関係支払手形の減少64,622千円、長期借入金43,615千円の減少等により、前連結会計年度末から38,353千円増加し、4,750,464千円となりました。純資産合計は、利益剰余金の減少202,887千円、為替換算調整勘定の減少173,991千円等により、前連結会計年度末から360,200千円減少し、2,067,318千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は18,884千円(前年同期は304,780千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失181,611千円、減価償却費303,650千円、売上債権の増加179,441千円、仕入債務の増加65,478千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は308,427千円(前年同期は30,598千円の使用)となりました。これは主に定期預金の預入による支出532,212千円、定期預金の払戻による収入501,077千円、有形固定資産の取得による支出273,524千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は188,493千円(前年同期は503,160千円の使用)となりました。これは主に短期借入金の増加(純額)338,719千円、長期借入による収入520,000千円、長期借入金の返済による支出580,536千円、長期未払金返済による支出56,287千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日に公表しました平成29年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成29年2月10日)公表しました「営業外収益(為替差益)の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用方針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,455,254	1,258,699
受取手形及び売掛金	1,493,493	1,582,260
商品及び製品	332,723	341,453
仕掛品	343,580	364,121
原材料及び貯蔵品	577,305	502,937
繰延税金資産	1,559	491
その他	197,735	187,191
貸倒引当金	△21,916	△18,688
流動資産合計	4,379,737	4,218,467
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	382,297	350,649
機械装置及び運搬具(純額)	1,499,143	1,359,925
工具、器具及び備品(純額)	58,498	47,312
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	4,389	5,614
建設仮勘定	147,341	130,941
有形固定資産合計	2,507,100	2,309,872
無形固定資産		
ソフトウェア	2,826	1,997
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	12,292	11,464
投資その他の資産		
投資有価証券	83,243	110,546
その他	157,256	167,433
投資その他の資産合計	240,500	277,979
固定資産合計	2,759,893	2,599,316
資産合計	7,139,630	6,817,783

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	686,678	651,243
短期借入金	1,006,095	1,335,707
1年内返済予定の長期借入金	773,230	756,309
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
未払法人税等	7,032	3,289
賞与引当金	44,905	17,254
設備関係支払手形	200,484	135,861
繰延税金負債	74	-
その他	345,600	250,980
流動負債合計	3,104,101	3,190,647
固定負債		
長期借入金	1,188,987	1,145,372
社債	40,000	20,000
長期末払金	10,546	940
繰延税金負債	40	5,889
役員退職慰労引当金	120,400	126,680
退職給付に係る負債	246,416	258,049
その他	1,618	2,886
固定負債合計	1,608,009	1,559,817
負債合計	4,712,111	4,750,464
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,070,520	1,070,520
資本剰余金	957,810	957,810
利益剰余金	481,783	278,895
自己株式	△17,891	△17,891
株主資本合計	2,492,221	2,289,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,080	13,598
為替換算調整勘定	△61,621	△235,613
その他の包括利益累計額合計	△64,702	△222,014
純資産合計	2,427,519	2,067,318
負債純資産合計	7,139,630	6,817,783

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	4,382,256	3,582,837
売上原価	3,420,029	2,978,397
売上総利益	962,226	604,440
販売費及び一般管理費	852,755	799,347
営業利益又は営業損失(△)	109,470	△194,906
営業外収益		
受取利息	1,523	1,431
受取配当金	2,077	2,185
為替差益	28,924	22,922
その他	3,263	9,703
営業外収益合計	35,788	36,242
営業外費用		
支払利息	21,633	20,536
社債利息	345	215
その他	1,846	1,740
営業外費用合計	23,826	22,492
経常利益又は経常損失(△)	121,432	△181,156
特別利益		
固定資産売却益	231	837
特別利益合計	231	837
特別損失		
固定資産売却損	20	-
固定資産除却損	1,457	1,292
特別損失合計	1,478	1,292
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	120,185	△181,611
法人税、住民税及び事業税	8,633	9,217
法人税等調整額	△572	1,002
法人税等合計	8,061	10,219
四半期純利益又は四半期純損失(△)	112,123	△191,830
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	112,123	△191,830

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	112,123	△191,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,133	16,678
為替換算調整勘定	△123,064	△173,991
その他の包括利益合計	△113,930	△157,312
四半期包括利益	△1,807	△349,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,807	△349,143

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	120,185	△181,611
減価償却費	345,862	303,650
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,532	△134
賞与引当金の増減額(△は減少)	12,192	△27,651
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,700	6,280
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,685	11,632
受取利息及び受取配当金	△3,600	△3,617
支払利息	21,979	20,752
為替差損益(△は益)	39	25
有形固定資産売却損益(△は益)	△210	△837
有形固定資産除却損	1,457	1,292
売上債権の増減額(△は増加)	△373,909	△179,441
たな卸資産の増減額(△は増加)	107,986	10,871
仕入債務の増減額(△は減少)	167,650	65,478
未収入金の増減額(△は増加)	△3,280	4,610
未払金の増減額(△は減少)	△5,451	11,787
その他	△71,757	△33,674
小計	331,999	9,411
利息及び配当金の受取額	3,652	3,621
利息の支払額	△19,399	△18,364
法人税等の支払額	△13,495	△22,440
法人税等の還付額	2,023	8,886
営業活動によるキャッシュ・フロー	304,780	△18,884
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△532,600	△532,212
定期預金の払戻による収入	533,440	501,077
有形固定資産の取得による支出	△26,310	△273,524
有形固定資産の売却による収入	209	1,151
投資有価証券の取得による支出	△4,721	△4,769
その他	△616	△151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,598	△308,427
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△97,512	338,719
長期借入れによる収入	200,000	520,000
長期借入金の返済による支出	△526,412	△580,536
長期未払金の返済による支出	△56,135	△56,287
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
配当金の支払額	-	△11,057
リース債務の返済による支出	△3,100	△2,345
財務活動によるキャッシュ・フロー	△503,160	188,493
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,761	△70,460
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△256,740	△209,278
現金及び現金同等物の期首残高	895,974	911,637
現金及び現金同等物の四半期末残高	639,233	702,359

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,299,621	82,635	4,382,256	4,382,256
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	4,299,621	82,635	4,382,256	4,382,256
セグメント利益	119,572	1,859	121,432	121,432

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	121,432
四半期連結損益計算書の経常利益	121,432

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,552,359	30,477	3,582,837	3,582,837
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,552,359	30,477	3,582,837	3,582,837
セグメント利益又は損失(△)	△185,404	4,247	△181,156	△181,156

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△181,156
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△181,156

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。